

消 息

日本医史学会関西支部一九九二(平成四)年春季大会

とき 一九九二年五月二十四日(日)午前九時半から

ところ 芝蘭会館 京都市左京区吉田牛ノ宮町一一  
プログラム

開会のことば……………長門谷洋治

一 大阪の賀川家について……………杉立 義一(京 都 市)

二 堀元厚と揆穴法―江戸中期の経穴学―……………長野 仁(明治鍼灸院大)

三 尾見薫先生の事跡―胸部・胸部外科と麻酔……………藤田 俊夫(京 都 市)

科学研究の先駆……………杉本 茂春(大 阪 市)

四 梅毒「口歯類要」にあり……………杉本 茂春(大 阪 市)

五 一七・一八世紀のアムステルダムの内科医(M・D)の  
出身大学について―パドバ大学の影響の変遷―……………石田 純郎(新見女子短大)

六 医学学校創設の功勞者としての高橋琢也と  
吉津度……………江川 義雄(甘日市市)

七 中国における胎教の変遷……………長谷部英一(東大文学部)

八 養老医疾令と唐令とのかわりあい……………山本 徳子(横 浜 市 大)

九 第四高等中学校医学部における精神病学  
講義の筆記録……………正橋 剛二(サトリウム)

一〇 大野市医師会蔵「女子人体模型」―大日本帝国  
大学御用、山越工作所製……………岩治 勇一(大 野 市)

一一 絵葉書にみる加命堂脳病院……………寺畑 喜朔(金沢医大)

一二 薬務行政上「直ちに回収」された唯一の薬品  
溶解補助剤ウレタン……………伊佐 幸雄(宇 治 市)

一三 ゴキブリ考……………宗田 一(京 都 市)

一四 秦佐八郎とその郷里島根県美都町……………石原 理年(京 都 大)

一五 『刑死者解体図』について……………和田和代史(京 都 市)

〇「守屋正先生を偲んで」……………宗田 一・杉立義一・藤垣亀雄・中野 進・寺畑喜朔

〇特別講演「医聖孫思邈と仏教」……………坂出 祥伸(関西大学教授)

例会記録

一月例会 平成四年一月二十五日(土)  
順天堂大学医学部九号館三番教室

一 河口信順と杉田玄白絶筆……………川島 恂二

一 歴史をゆがめるもの―医学史研究の方法にふれて―……………岡田 靖雄

二月例会 平成四年二月二十二日(土)